





全員手を  
頭の上の上に差し  
腰をつけ！



# かいぞくたちの いるところ ①



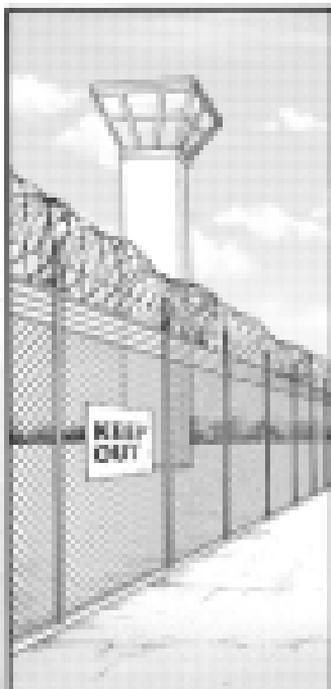
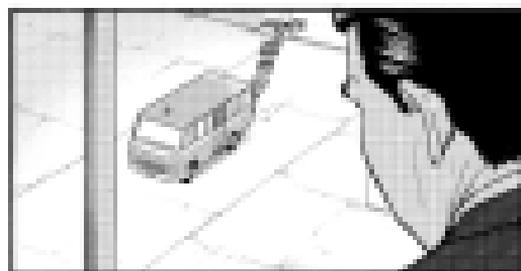
中めて下さい！  
手帳はこれ  
なにも！



わ私は……たが手帳たもに  
取を載せていただけす！  
お金も取っていません！



「アホな、お前が第一番  
監視所に気づき  
逃げた後、お前の  
逃げた後、お前の  
逃げた後……」





あらゆる個人を  
排除する完璧な  
システムだ

「完璧」にも  
隙はない

あーはいあのこ  
こにたいはのこで  
全員一斉処刑さ  
るんですよね？

「無罪」  
ならだ

その為  
人々の多くは  
デパッドに  
罰かれており  
刑務所の数は  
足りない

きつな仕事だ！  
必死に奮闘中だ

なにがすいせん  
自衛を覚悟ですすめ  
脱獄の者は刑場も  
一緒だし！

もっと厳しい刑  
かと思ってたん  
ですけどーなんか  
ゆるゆるって

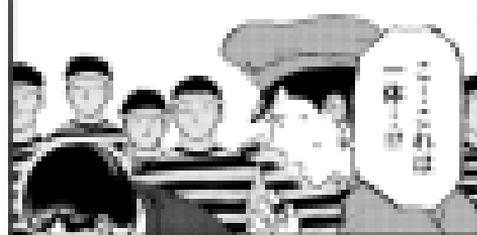
助産い  
するな！

脱獄に對する刑罰は  
「教育刑」を認めてあり  
「死刑」もその例外ではない

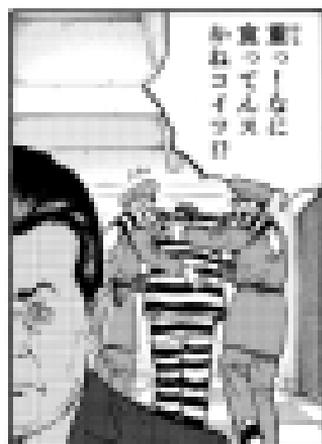
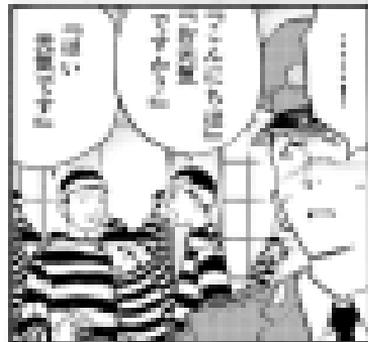
はっはい！  
無罪にしました！

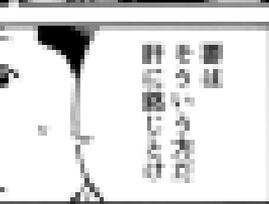
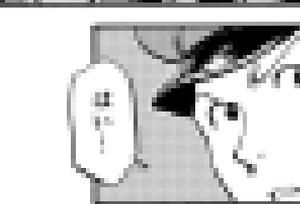
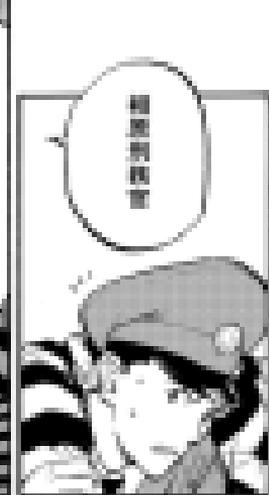
くっくっく  
あーあーあ

11



0112 Page (Comic 28)



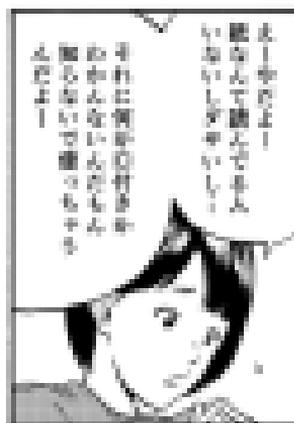


もしも……  
何回言えば  
分かるの時期！



あなたの好きの  
期間はいすぢ！  
今日だけでネッ  
こんなには運  
まてゐるのよ！

これほどんぢ  
誰かの愛を料  
なんだから！



えーやだよー！  
誰かんで誰んでそん  
ないないぢやないし！

それに何年何好きか  
わかるんないんだもん  
知るないで誰っちもそ  
んだよー！



それに買ったでしょ  
買ったもんサシワでも  
誰か誰か誰かたから誰か料を  
出すするんだからねー！

ワンでも何回も  
買手ならお買さん  
みたいに誰の誰を  
買いなさい！



そのワールだけ  
使うよらに  
しなさい  
合意でも

誰か誰か誰か  
誰か誰か誰か



だから  
ってねー！

それなら  
でねー！



ひん  
ひん





はっせん！  
マローサッソッパルと  
ソムルの事をしやんと  
の親親監督マッソ  
特許申請したの！



おれがこゝろを  
二人ともはな  
置いたの！



マローサッソッパル  
サイセンは別  
入ると  
思わない？

……



それは  
ちゃんとは解  
しない人がいる  
のよ！ 腹立つ！



そりゃあー俺の  
マローサッソッパルの  
マローサッソッパルの  
なんでもせん  
まっだっだっせん

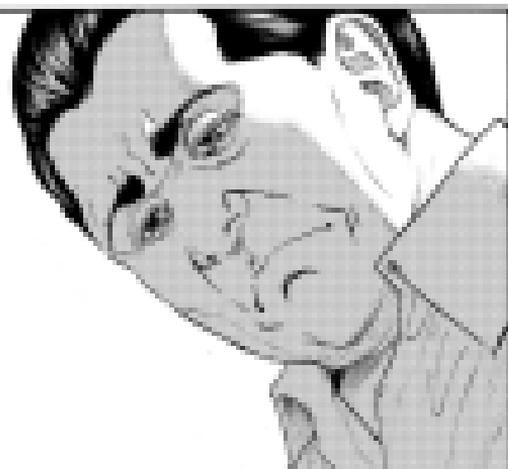
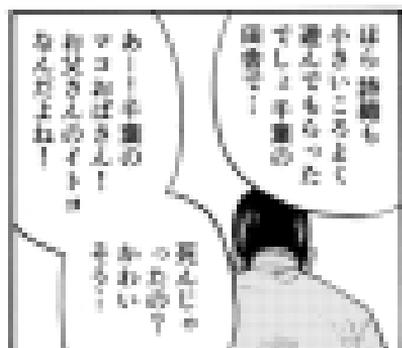
……

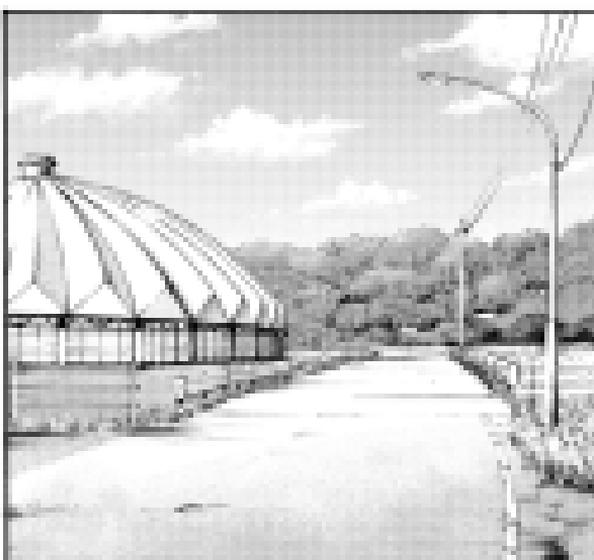


マローサッソッパル

マローサッソッパル  
マローサッソッパル  
マローサッソッパル

マローサッソッパル







「アリスルーアが  
あったのほい  
ほい」



「こんなアリスルーアの男  
しかなないんじゃないよ……  
まあ無理だから  
仕方ないけど……」

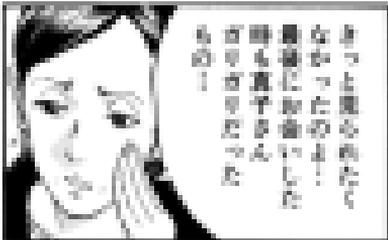


「おれがアリスルーアさん  
アリスルーアさんと  
すっごく仲良かった  
んでしょ？」

「なんで  
お前も  
見れないの？」



「うむ……主人の  
高慢だったせいで  
式も社内だけで  
開催だよ！」



「きっと思ひ残した  
なかったのよ……  
最後にお会いした  
時も高平さん  
がアリスルーアだった  
もの！」



「高は怖いけれど  
高にお父さん方は  
優しいお父さんだし……」

「アリスルーア  
私もアリスルーアも  
高になるのけ  
れ……」



「ちやんと貴女達に  
気をつけてれば  
大丈夫！」

「ちよつと  
トイセ……」

「あっ  
逃げた！」

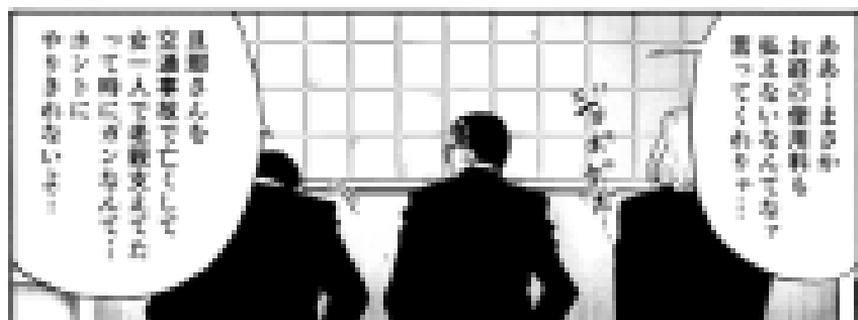


「詳細！あなたには  
お聞きしほつかり  
しないこと！」

「はーい」



マコさんのところ  
医務室でいいよん  
戻ってみたい  
だわ！



ああ！まさか  
お前の管理科も  
私じゃないなんて  
思ってたわね……

旦那さんを  
交通事故で亡くして  
女一人で生活支えてた  
って時にギンさんで  
ホントに  
やりきれないわ！



……  
妻はさ

マコちゃん  
旦那は旦那だった  
んじやないか  
の？

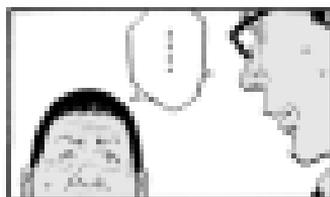
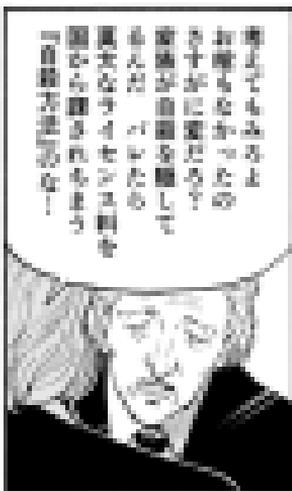
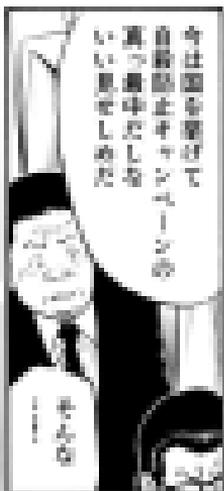


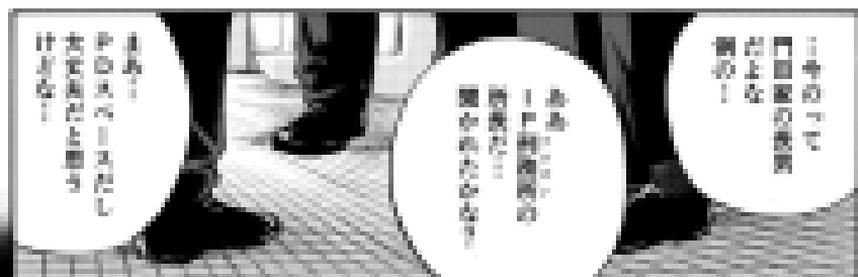
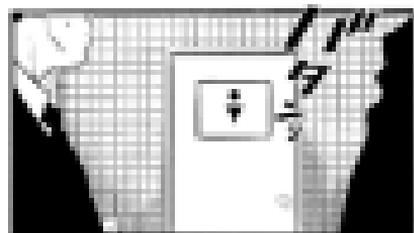
自殺？

なんぞ……

……  
……









すこびねー  
園子さんは

「園子さん、  
やっぴいおもしろいぞ」



てんた  
まじのたかー  
「やっぴいおもしろいぞ」



あ…  
おれはたかーの  
「やっぴいおもしろいぞ」



おれはたかーの  
「やっぴいおもしろいぞ」

おれはたかーの  
「やっぴいおもしろいぞ」



うん！おれ  
「やっぴいおもしろいぞ」



「やっぴいおもしろいぞ」

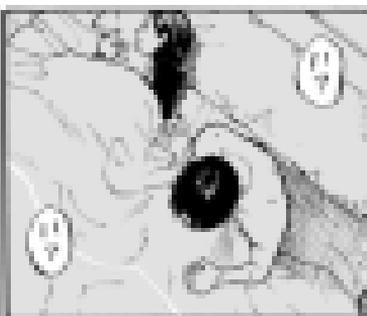
「やっぴいおもしろいぞ」



「やっぴいおもしろいぞ」

「やっぴいおもしろいぞ」

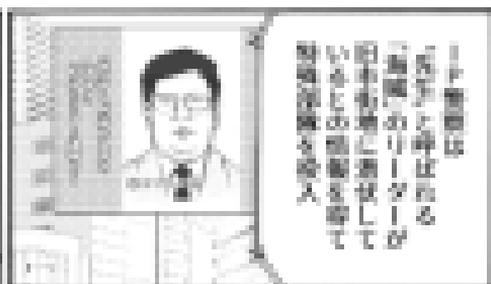
最終は自決  
だったんじゃないか  
って……





現場からの取材として、  
建設現場の現場で、  
起きた1P問題と  
「海保」の対応について

1P問題が「海保」に悪たれて  
起ったんです



1P問題は  
「海保」と呼ばれる  
「海保」の1Pが  
現場現場に発生して  
いるとの問題を踏  
越えて解決を促す

1P問題は行方不明  
式場の行方不明



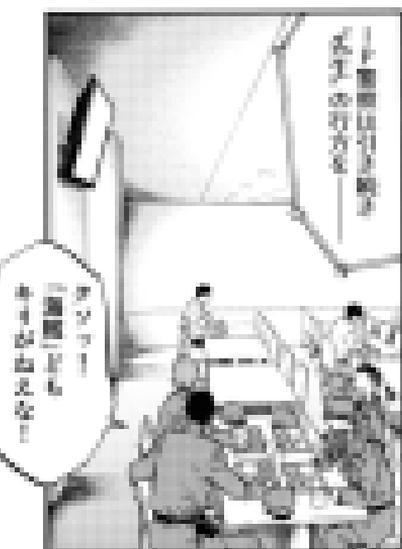
新しい建設現場の  
2名の「海保」を  
捕まえたが  
式場には関係なし  
とのことだ



1P問題も必死の上  
よるか中国との間で  
別の1P問題が浮  
きあるとして、  
解決を促す

現場で「海保」を  
めぐる中で、  
現場現場で「海保」の  
発生が

けど現場はどんな  
か、  
現場現場で  
現場現場で  
現場現場で



「海保」でも  
ありかええええ



……

会議中に  
突如と平置た

「門田部長は……  
「会議」のうらや  
たふらぬが  
ますかや」

……

……

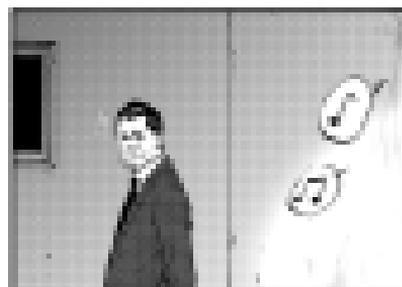
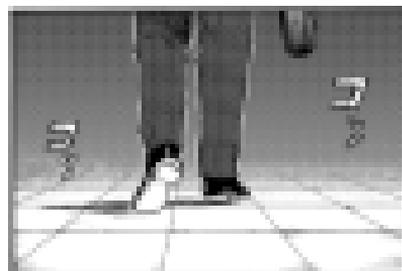
「会議」のうらや  
たふらぬが  
……

……

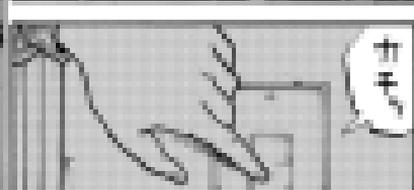
……  
……

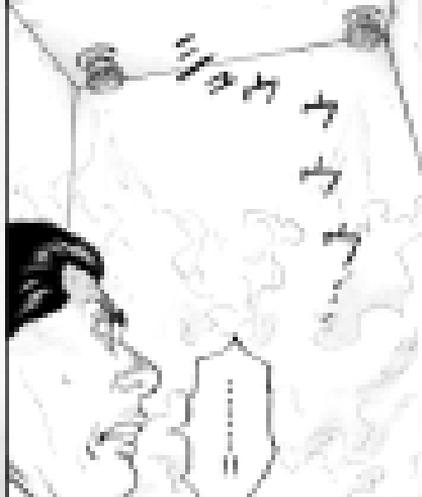
「P」部員は  
他人に匹敵する  
大膽だとな……





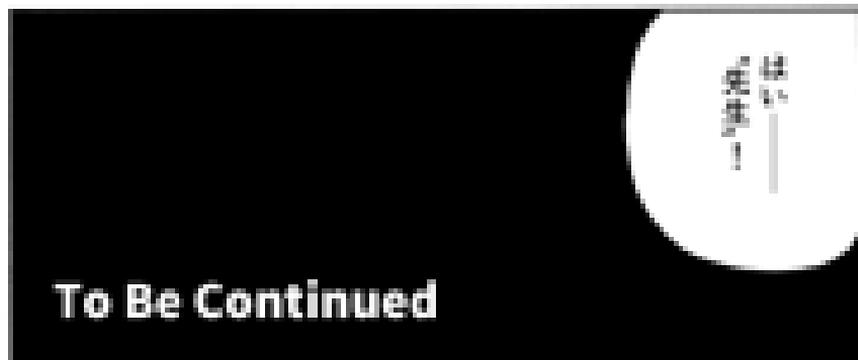
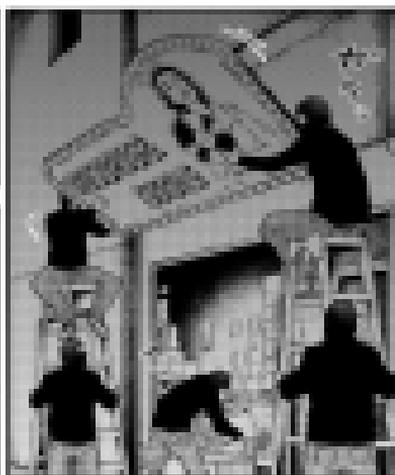
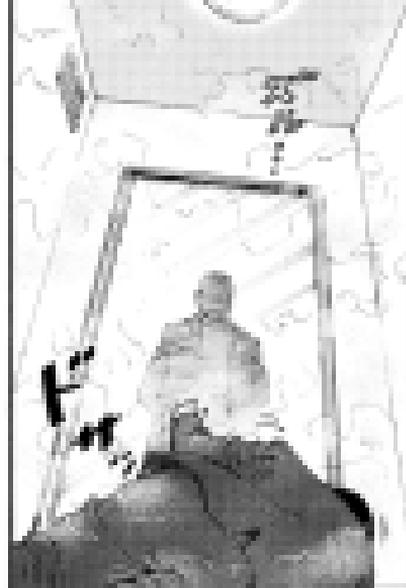






中めた  
また

説明して  
お願ひだよ



To Be Continued





# かいぞくたちの いるところ 2

© 2007 Shueisha



4

5

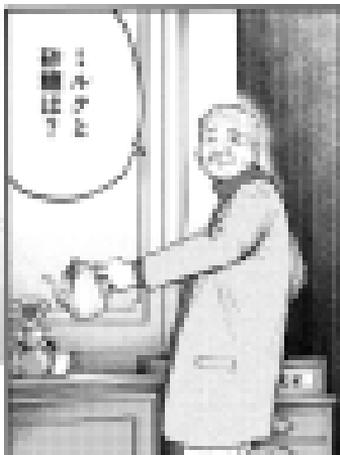


6

7



8





さあさあ  
どうぞぞー！

自由に帰ってきてくれて  
大丈夫だ。ここは  
電線設置になってる

もろもろ  
聞しあつても  
マヤカらない

電話をういっ  
たぐらいのものが  
大膽いでね

だんまりかーあなをたば  
あの凶悪犯罪者連中をその  
最後の時鐘を鳴らして行く  
男のこころだな  
「誰か元凶ものに  
ついては」



くねば心  
くねば心



おつとー  
おめであーす

「さあさあ、おめであーす」  
「おめであーす」は  
先陣するぞー！



「……」



「その時はまだ  
おなじやないん  
だろ……」

「……」



「……」



「……」



「……」

「……」



「目的が、  
その人を  
個人的には」

「あつたこと  
友達になる  
ことか」



「それが目的か、  
あつたこと」

「あつたこと  
友達になる  
ことか」



「あつたこと  
友達になる  
ことか」



「あつたこと  
友達になる  
ことか」



「あつたこと  
友達になる  
ことか」

「あつたこと  
友達になる  
ことか」



「あつたこと  
友達になる  
ことか」

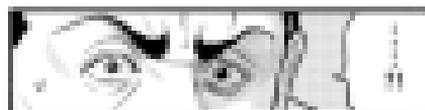
「あつたこと  
友達になる  
ことか」



まあ  
今のところほ  
んどの……



では一機から  
自己紹介しよう

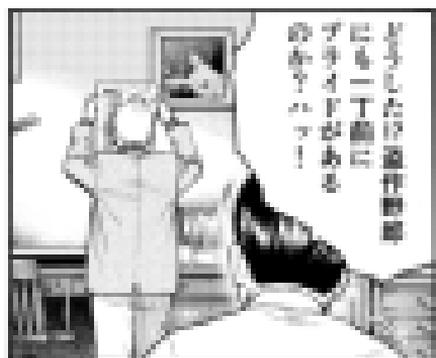


実は僕の本命は  
マンボウだね

ほやー



作風ほど作業を  
雑草に落とすものほ  
ないという  
ぜひ読んで感想を  
聞かせて貰えれば  
嬉しいんだが！





でも僕のマンガは半  
歩進んだ回ってる  
それよりは面白  
アノははずだよ

その理由を……



僕を言ったら僕は  
アノと僕と……アノ  
は僕と……アノと……

……  
……  
……



……



僕はともかく面白い  
エッセイの類だね  
デューマンズの小説  
かなあんな手帳時代で  
唯一よかったこと  
といえは……

今よりも昔の  
図書館が多分出回って  
いたことだろうな  
もろろん定額でなく  
……  
……



無論それも  
運送を行わなかったが  
あなたもよく  
知ってる通り

此の本には  
電子と違って  
……  
……  
……



互換同士でお金を  
出し合いながらの  
マンガを買ってね

……  
……  
……



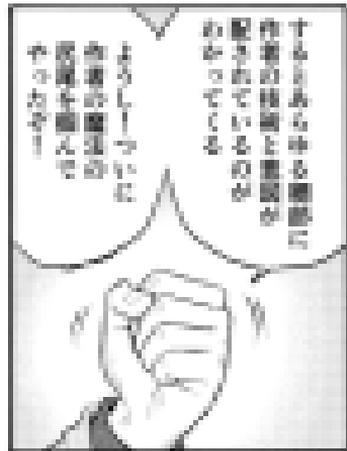
次に穴が空くはずだ、と  
考えるんだ。——  
このマンカは一番  
かろうじて書かなくて  
いい動かし、  
んだらう？

一体どんな  
魔法を使ってる？



その初めを  
目撃者をして  
好きなマンガを両面も  
裏返して描いたと  
「魔法」魔法だ

といつても  
無いもの  
だっただけ！



するとあらゆる魔法に  
作者の技術と魔法が  
配されているのが  
わかってくる

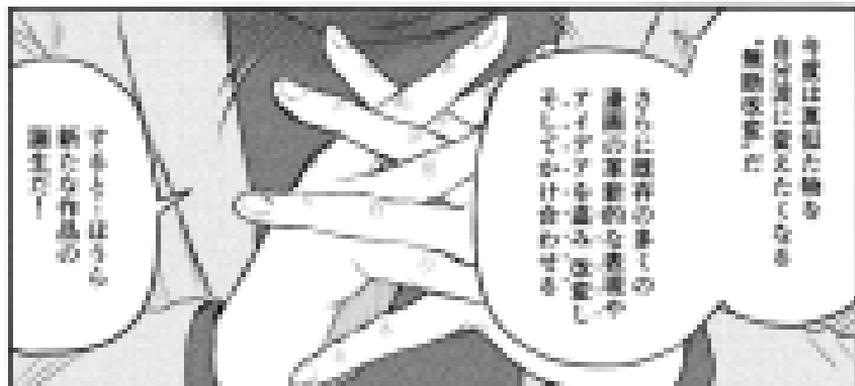
ようし！ついに  
魔法の魔法の  
原理を解んで  
やったぞ！



キョウカローの  
魔法魔法の  
魔法魔法——  
魔法魔法魔法



つまりマンガを  
2枚パースメントの  
裏返して描く  
わけだ



今度は裏返した物を  
裏返して描いたくなる  
魔法魔法魔法

すんぞーはうら  
新かな作品の  
魔法の！



……

僕が抱えるマンがたかも  
そうしたら、僕が作の「運命」と  
「運命」を……という  
プロキスと結んで生まれて  
また……

だがそれも  
運命の  
運命よ



それが運命の  
運命よ……  
運命よ……  
運命よ……



マンでも  
ぶっ飛ばされる  
かもしれない



運命ではなかったはずの  
プロキスに対して  
「運命」の運命よ……  
運命よ……

運命よ……  
運命よ……  
運命よ……

これが今運命の  
マンが運命に……  
運命よ……  
運命よ……



運命よ……  
運命よ……

それだけなら  
運命よ……  
運命よ……



だが……  
運命よ……

……



問題なのは、  
「何かあるやないか」で  
問題の自覚を認めて  
いるということだ

つまり――  
すべての文化と  
時空の裏返しを

「戸籍は重要な  
基本的人間の  
一つだ」

それが守られてこそ  
文化や国家の発展が  
ある！

あめやま！

そしてそれを  
破壊しているのが  
お前らの「問題」だ！

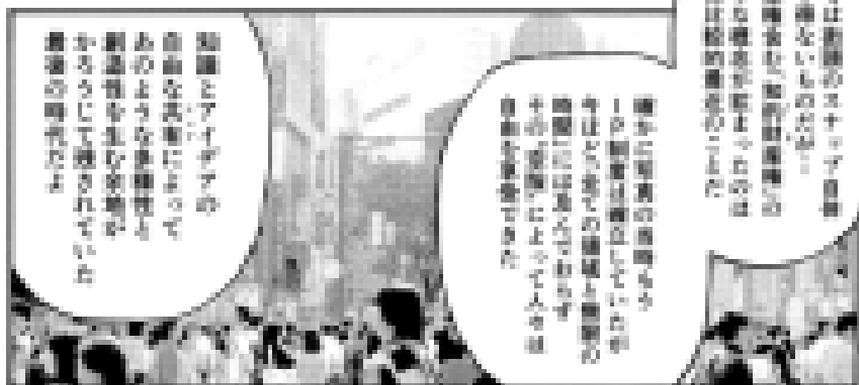
あれは……およそ  
百年前の東京の  
スナック写真だ



今では新種のスーパー英雄  
もあんなにないものだから。  
英雄も変わって、動物界、植物界の  
ような存在が躍り出たのは  
実は比較的最近のことだ。

確かに新種の英雄も今  
10年程度は確立して、この  
今とは大分その種類と数種の  
違いには差が感じられる。  
その「動物界」によって人々は  
英雄を想像してきた。

知能とアイディアの  
自由な流通によって  
あのような多種性や  
創造性を生む環境が  
かろうじて壊されていた  
最後の時代だよ。



「誰かば  
さすよ！」

「比べて今の  
文明はどう  
だんどう？」

「第一世と物質的に  
支えられている  
のは明らかだ。」



「ア・イ・アが、  
セ・ア・スとしていた。」

「100年前という  
動物界の  
英雄の神話だよ。」



「その程度なら  
私も悪くはない  
ある一学校でな。」

「多種性と  
創造性だよ。」

「いいか  
教えてやるら。」



そこに  
あるのは  
無秩序と  
混沌だ

お前達のような  
政治家団しか望まぬ  
野蠻な時代の証だ！

野蠻者！  
誰かによっても  
しれないが

たいていおれ  
達を中心するものは  
早稲田の野蠻者に  
すぎない

彼をばな……でも  
……誰か……し……  
……わ……ない

ふざけるな！  
どれだけの野蠻者  
政治家の命を  
奪ったけ

なにが早稲田だ  
このテロリストが！

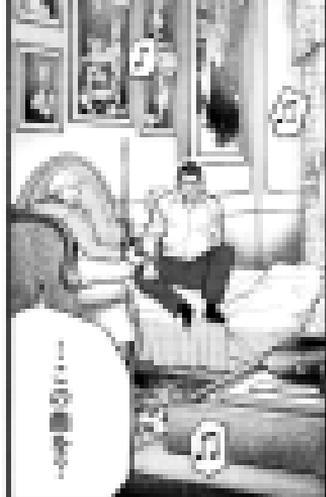
……それについては  
心から残念に  
思うよ

野蠻野蠻ほどでいい  
ないはず  
だけれどね！

しかしそれは  
野蠻の最も正しい  
意味における  
「正當防衛」だった

彼らは開戦の機会を  
喪ぎつげ無実の人間を  
傷し殺害する！

彼に言わせれば  
「防衛」をしている  
のはまさしく  
彼たちの側だ



……この曲が……



……

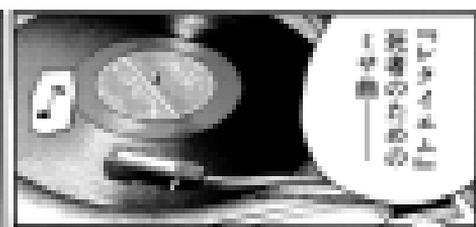


「歌だけでは足りない！  
制作費や豪華装束の  
費用も必要  
したからが！」

「足跡を踏み跡を踏まるのは  
國家の神聖な儀式だ！」



「だが……この製作費  
現在の標準ではないが  
『製作費』……『演出費』……  
膨らかざるを得ない状況に  
陥れると聞けば  
聞くかもしれない」



「ワタシイルムに  
死者のための  
レコード……」



「一九九一年に  
曲の死で表題となった  
アマテラスもレコードの  
最高傑作の一つが……  
素晴らしい！」



「豪華との曲は後の曲盤  
に劣るとしてワタシは、  
ハイドリが一九七一年に  
作られた  
『ワタシイルム』の制作費に  
なっ……なるのだよ」

「高踏それを取り除く  
ような製作費……レコードは  
無いも同然だ……  
も……ワタシは……  
……ハッパも……  
……今の標準に照らせば、  
『レコード費』といふわけだ」

どうやらもうこれは  
あなただけにとって  
誰にも開く扉では  
ないからね？



ふん……  
それがあつ人の  
悪い所か……注目を  
集めたな……



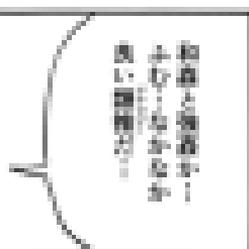
「和森と強森の間の  
境界線には法外なる  
距離がある……  
遠く……強森もど  
か存在しない」

いかに「強森」が  
偉大だとしても  
「法外な距離だ」



和森と強森か……  
ふん……なかなか  
良い距離だ……

アサロビーの  
キーンは科学の  
進歩に欠かさない  
ものだ



あのC・ターウィンは  
マサチューセッツ人口統計で  
示した人口の増加から  
推測して自身の土曜  
「種の起源」を書く  
ヒントを得た！

さらにターウィンはその  
第六版で取り入れた  
「マサチューセッツ」という  
有名なフリー文法家は同時代の  
数学者「スベンサー」の  
提唱した議論だったんだぞ！



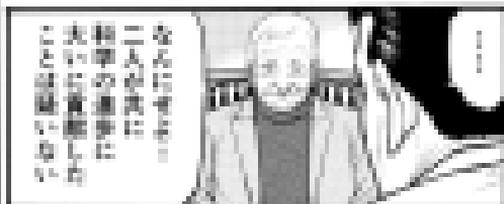
だが、マルサスの  
議論は想像し難い  
安部季雄はそれの  
スロウキールも遠慮なく  
先鞭として与えては  
置かず批判的だ。

主眼  
議論はスロウキールを  
「オチ」の裏面に隠している  
ことは読者も察知  
出来るだけだ。

たがしー  
ダイオウシがその  
二人のアイディアについて  
「伊藤君で読んた心算で  
いたら読は変わっていた  
かも知れないが！」



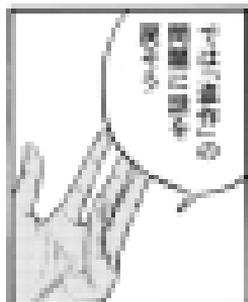
二人が共に  
初学の漢字に  
大いに賞賛した  
ことは疑いない



読者側が買いたたいア  
イロがけもくまひ  
ダイオウシと云  
ふところなる  
よくわかった

はい！  
素晴らしいね

では、漢字の  
問題に話を  
戻そう。



先行するアイディアや  
作品にインスピイア  
されおそれるマルサ  
ス作品と見すべき漢字  
上の漢字論は確かに  
重要なものだ。

漢字の上で論議しない  
なんて考慮するつもりは  
ないよ。それは日本人が  
自由に判断すれば  
いいことだ。

讀が  
買いたたい  
のは——

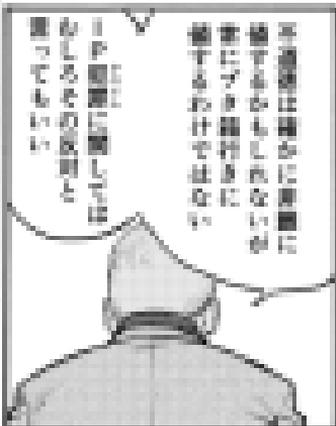
「漢字は不要だとな  
断言ではない」  
というところよ





知識やアイデアの価値を  
共有は文化をより豊かにし  
科学も発展させるだろう

それは——  
人類への貢献  
そのものだよ



本道徳は確かに東洋に  
植えるかもしれないが  
常にマキコが行き  
植するわけではない  
——この道徳に照らしては  
むしろその反対と  
思ってもいい



ハッ！

ハマハマハマ  
ハマハマ！



いいや、  
ある程度まで共有  
にして全ての道徳に  
自由に手を渡させて  
みればいい何が  
起こると思ってる？

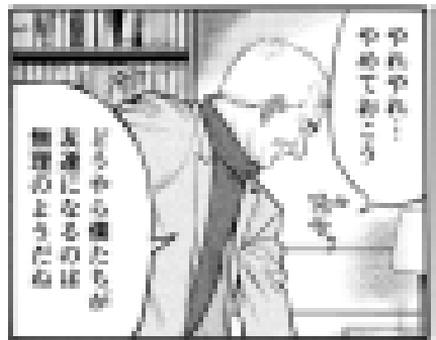
誰もが自分の利益を  
追求し文化しようとして  
競争する個々の手に  
手を渡すや半はるの道を  
唯やしてゆくだろう

その道徳は道徳  
道徳はすべて悪い  
取らぬと種々の道  
徳の道と道徳した  
百姓たもただで！  
つまり！



こいつは  
顔を入った  
まさか

あの「道徳」の頭  
正徳がキビの生えた  
先産主義者  
だったとはな！



「高橋だ！」

で、  
今から帰す……

「取引相手」として  
振舞うことにしよう  
本人のように社交の  
必要をつけてお互いが  
相手から利益を  
引き出すんだ

本人のあなたには  
不利なことも  
しかないが……

ふざけるな！  
私は「海賊」と  
取引相手など  
しない……

まあ、その世の中  
誰かが悪し出す  
物もある……  
悪い物ではないが

これに  
見覚えは？

19

そう……あなたの  
身体のCT画像だよ  
——門田所長



選んでいる間に  
診させてもらったが  
：検査ながら  
僕の診立てでも大抵  
同じだったよ



あなたは今  
ステージ4bの  
腫瘍がんだ



その腫瘍むくみは  
癌がん腫の  
腫瘍癌かな？

おそれ  
がふふふふ  
するー！



貴様は……！！

医師からは  
「末期半年」の宣告  
を受けている



それと  
「悪魔」と言ったが  
もう一つの悪魔は  
「私」です

「悪魔のせんせい」  
というわけだよ



また  
「悪魔」は  
悪魔のことば  
を聞いていない  
よってね

ほんのひと月間  
にもお騒がせさんで  
すましたばかりだ  
お気の毒に！

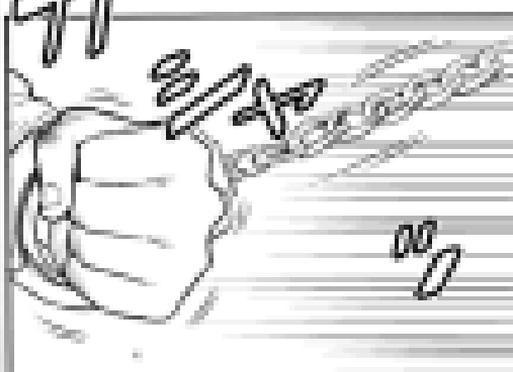


きさま  
誰に何かしたら  
…殺してやる！



姉さんはまた  
中学生で悩む  
ところだね  
真実を告げる  
べきか！

心臓が割し  
するよ！

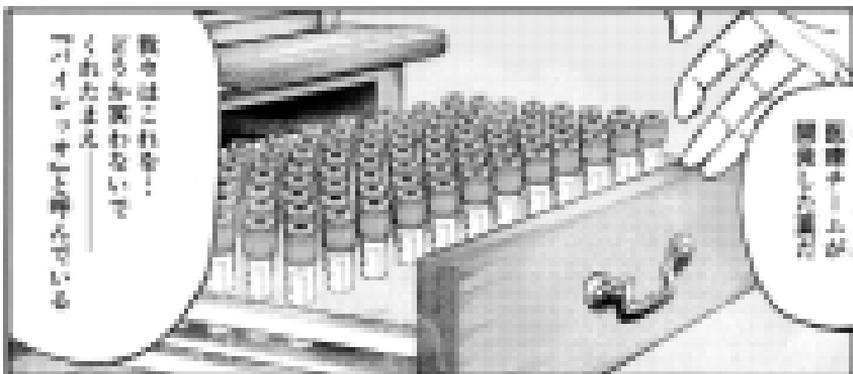






僕ならあなたの  
苦痛を本心から  
癒すことが出来る

あなたが救済に  
あきらめた  
痛みを止めて  
くれる！



僕らの「治療」の  
薬液「キーン」が  
回復した薬だ

僕等はこれを……  
どうにか買わないで  
くれたまえ  
「ハイムリック」で苦しんでいる



簡単に  
癒す事だけで  
あなたの命を  
奪うのだらう！

一瞬間もあれば  
命を奪身に押って  
いけるのだらう

あんなゆるい薬液を  
開発して居る……キーン  
「キーン」の無効薬だだよ

バカな!!

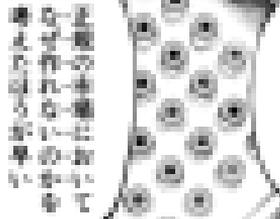


人間の夢の裏を……  
きまらぬ道へ人間性が  
作られたとけ

この一瞥つきめー  
そんなこと  
できるわけがー



なぜ僕がこんな  
道を作れたかを  
理解するには



いいかね?

商業品はその製造だけ  
でなくそれを作る  
た手動機や半自動機  
さらには顧客の  
配合率にする  
情熱が加わる

パイオニアでめれば  
なんと連続写真片にも  
情熱がけいている  
そして商業会社は  
その1/4程度によって  
自社製品の独占地位を  
獲得する



その中には  
顧客からの  
ニーズを察知  
に働かせる  
「顧客の期待も  
争奪される

このバカげた  
道場もないまま  
優良と他社へ支那う  
クイケンズ料は全て  
商業関係のロストに  
配化される

商業品の製造は  
市場で起る利益を  
企業もものは一切  
認めず奪取も  
されないのである



「すみません、イノベーターコンソは準備してゆき〜」

「準備が済んでいるのは業界関係者より、はるかに高層な層の層か」

「早い！一今のコレ〜で内情が露出してしまうため、マンダがたけなめと聞いて用意だよ」

「準備が済んだ！イノベーターの準備だ」

「先ほど」

「この業界関係者のネットワークを徹底的にたどって準備しておきたいが」

「これはいい仕事を（準備の状況）ではないか？」

「準備がこれをどうに加工してきたやつ」

「それは、こんな出来た」

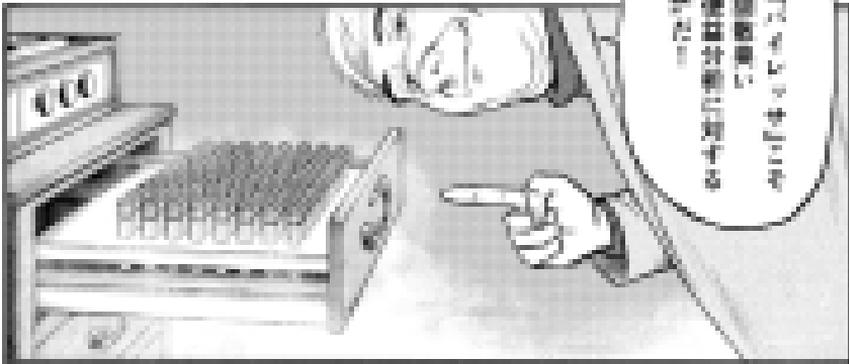
「この業界関係者は、知的財産者にもなることも、業界の権威の側面は、その損失よりはるかに大きいのであります！」

「この業界関係者による利益分には、納税関係の義務もなかり、イノベーターコンソに記入もないので、ありましよう〜」

「準備が済んだ！」

「だめかし」

このように、ネット上には  
その種類無尽く  
数ある違法行為に対する  
「攻撃」だ。



もちろん、被害には  
細心の警戒が  
必要だが、世間の  
騒動を監視したか

た心遣やば  
精神のある物も  
結局も完全に  
自由に使用する  
ことが出来る

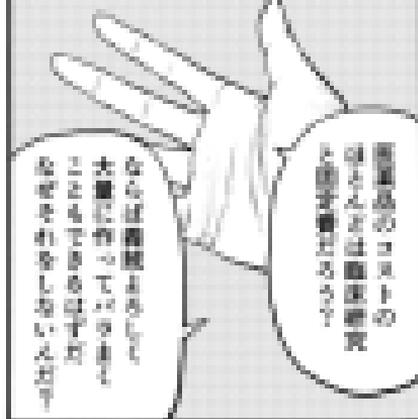
本誌は悪意も  
関心せずにお



これは——黄金  
「楽園」の神の  
アダム・サンダー  
なるものを



……



高品質のコストの  
低コストは臨床研究  
が必ずしもだるうー

ならば臨床もあつて  
大量に作ってバク  
もあつてもあつても  
あつてもあつても  
あつてもあつても



もしもあれば  
本物のあつて

あつてあつてあつて  
あつてあつてあつて  
あつてあつてあつて  
あつてあつてあつて



それはな

ぜんぶん  
だからだ



「何者による人物(人物)」  
が真実なのかお題目じゃ  
なかつたのかよ

なぜ  
あつてあつてあつて  
あつてあつてあつて  
あつてあつてあつて



やはりあなたは  
素晴らしい！  
門田先生

それだよ

それが  
面白い  
なんだ



くっくっく



病人につけこむ  
新薬開発でも  
もろ少くも  
カフをうつこ  
「ハイテクノロジーだつてマ  
ンガでかまふ  
マンガでかまふ  
真実だのあつて



たてまつりて  
たてまつりて  
たてまつりて  
たてまつりて  
たてまつりて

たてまつりて  
たてまつりて  
たてまつりて  
たてまつりて  
たてまつりて



たてまつりて  
たてまつりて  
たてまつりて  
たてまつりて  
たてまつりて



たてまつりて  
たてまつりて  
たてまつりて  
たてまつりて  
たてまつりて



たてまつりて  
たてまつりて  
たてまつりて  
たてまつりて  
たてまつりて

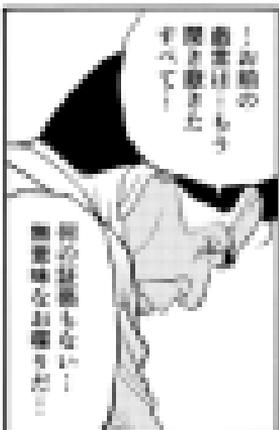
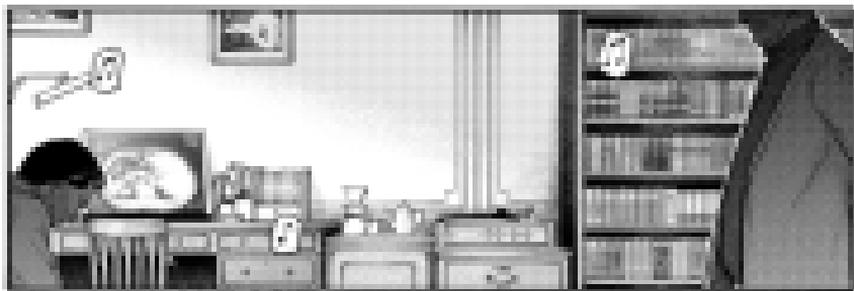




一部の権力者と  
知的権力者たちが  
金買収の手段で権力を  
握る次第だ。

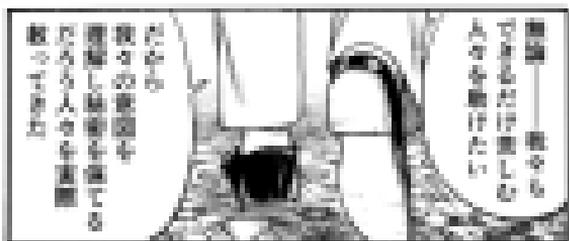
これは  
奪えられない限り  
勇退の選択肢を  
閉じておろす

だが……IPが  
周年の世界では  
争う必要はない  
ほとんどの時期だ



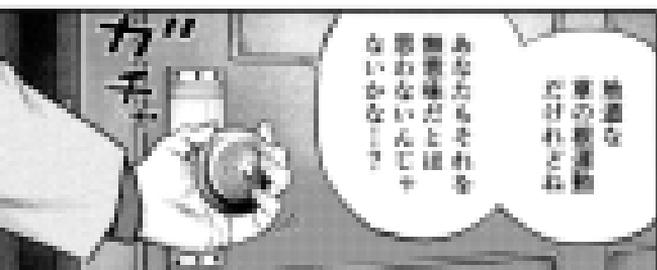
……お前の  
借金はもう  
取り返さず  
すべて！

借の証書もない！  
借書証をお見せだ……



無論——彼等も  
できるだけ欲しい  
人々を助けたい

だから  
彼等の要請を  
理解し結果を促せる  
だろ人々を直間  
統べてきた



地道な  
策の連続だ  
だけれどお  
あなたもそれを  
無意味だと認  
められないで  
ないかな？

カネ





病室の奥側に  
机を置いて  
申し訳ないが……

また彼々の機嫌の  
悪化を買って  
なかつたね



そんな……

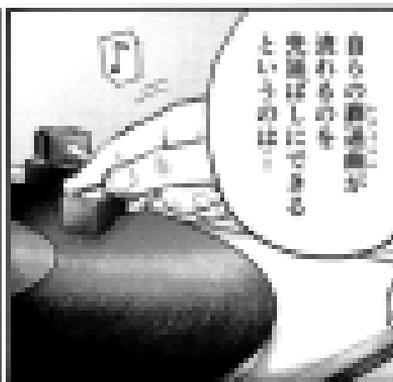
バカな……  
家畜に……



彼々はE.P.刑務所を  
襲撃し全囚人を  
解放するつもりだ

その計画に  
所長である  
あなたに協力  
してほしい

見返りとして  
あなたには  
あなたの命を  
差し出す



自らの機嫌が悪化が  
進むのを  
覚悟はしにできる  
というのはい……



これはちかちかを  
魅力的な説明  
じゃないかね？





「高層階の真面目な  
お話を聞いてる  
今年も目標である  
つもりはないわ」

「はい」



「はい、はい」

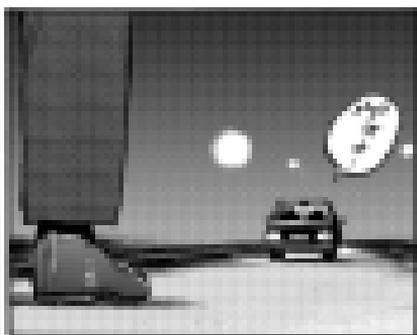


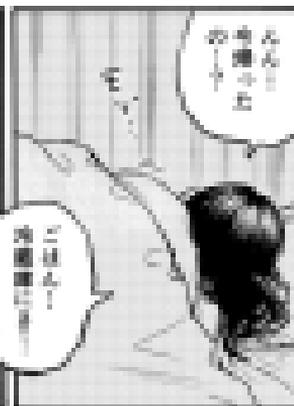
あなたは  
正しい決断  
をした

生き延びて  
愛護を  
守りなよ

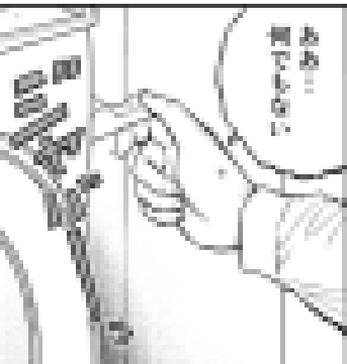
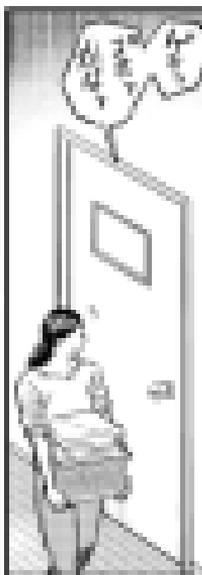
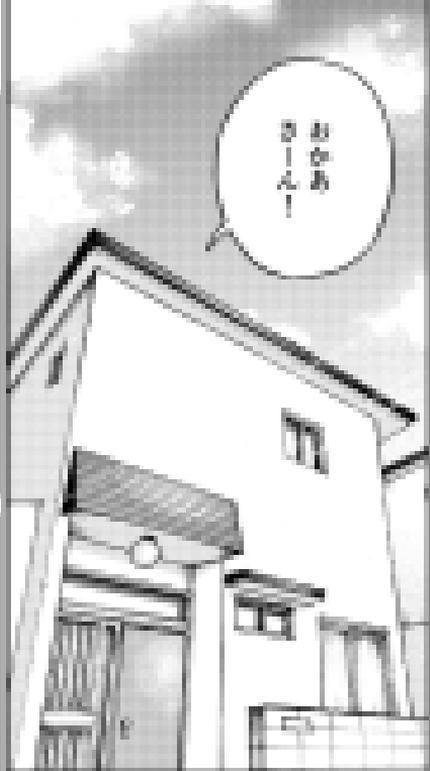


「はい」





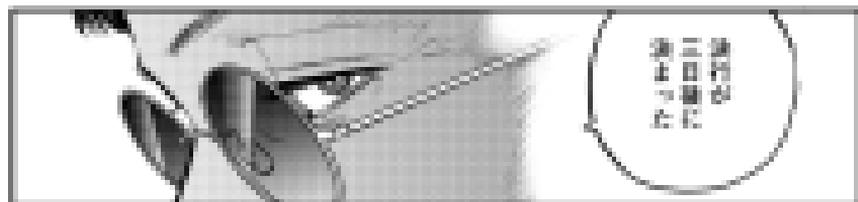
To  
Be  
Continued





かいぞくたちの  
ひんぎん



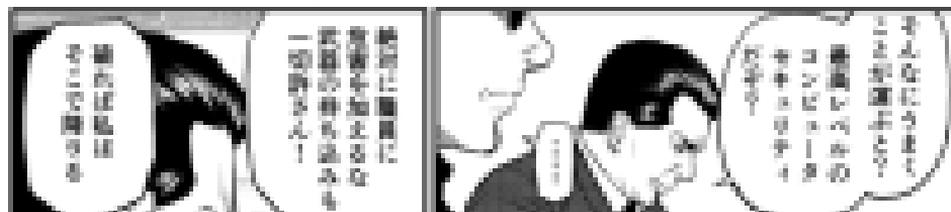




「中央銀行で  
システムに侵入し  
利権両立の管理機能を  
内部から破壊させる

「中央銀行は  
実態がブラックで  
いけば、その破壊はた

それを利用し  
お前のお仲間たちが  
「お仲間」に突入して  
お前さんを破壊させる  
大それたところか？」



「そんならうま  
ことが運ぶと？」  
「黒いハルの  
コンピュート  
システムは  
どう？」

「絶対に黒い  
システムを加えるな  
武器の種も込みも  
一切許さん！」

「黒いハルは  
そこで聞ける



「まあいい

「それより  
的直は  
守ってもらう



「わかってる  
武器した例教育は  
機件数だから  
私たちが破壊を  
無力化するだけで  
対応できる

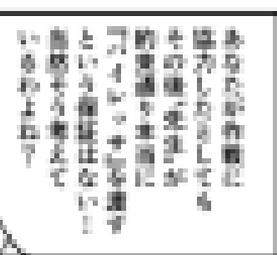
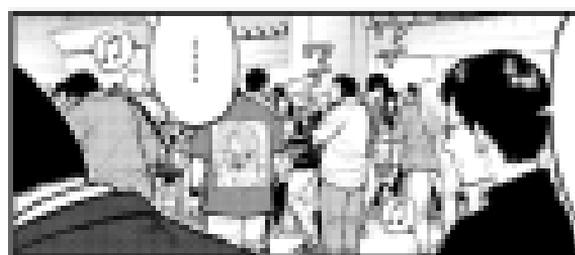
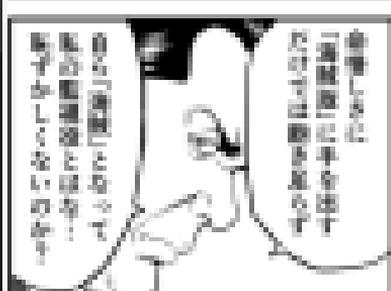
「計画に  
直撃はない

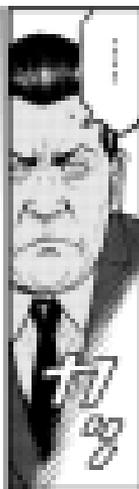
「武器も買った  
でしよう  
今回の作戦で  
直撃はないと  
断るよ

「彼は恐ろしい人  
だが」  
「的直は守る男よ



「……」

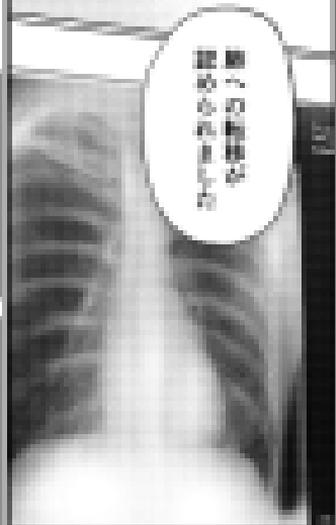




勝への動機が  
認められました

社歴はおそろしく  
無類の出来事  
によるものと  
思われます

進行も  
かなり  
早い！



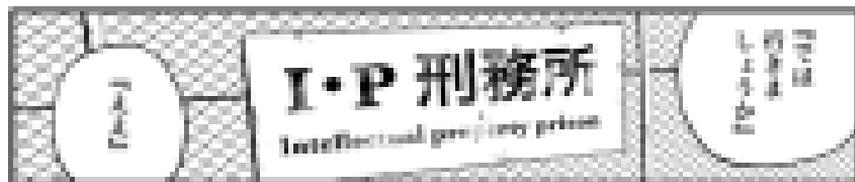
全手帳生の他に  
近付調査課の  
課長も  
あやまずが！  
正業および業務は  
思ひ込みないやと！

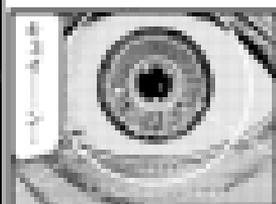
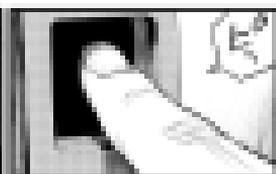
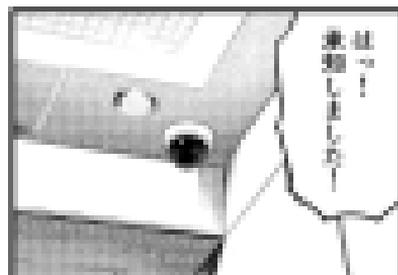
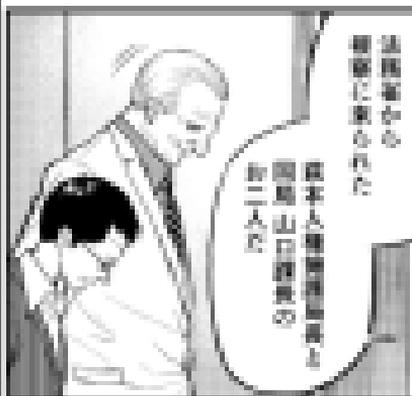
いずれた  
しては

その問題は  
お聞きするに  
お断りします

はい









あんなに面白い話を  
してあげていいかな

僕みたいな  
お喋りには自由に  
話さないなんて  
差別に感じない！

あの華人数的なの  
結構かき  
はめられて  
いるからね！

ここで生きてれば  
一安心だ！  
何を言っても  
捕まらぬわい

かつてイギリス美術が  
海外市場を席巻した  
作家の再評価。その第一に  
属した時の確かな  
言い分を語っているのか？

「種々なイギリス・イタ  
スピア作品を展示する  
が、そのような初期の  
を鑑賞する機会を  
提供できるか  
提供するためです」

これはとんだ  
加賀い軍だ！



「イギリス・イタスピア  
の制作はすべて  
私の作の  
「鑑賞者」だし  
」

何より彼の知れぬ  
頃より「鑑賞者」たち  
本格的に集った  
作家は存在しない  
からぬ！

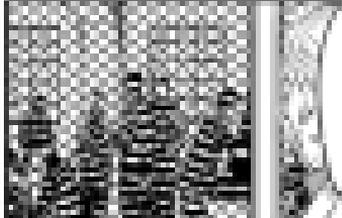
だが「鑑賞者」たちは  
海外市場を席巻した  
美術家の初期制作で  
はとんだの一人には  
イギリス・イタスピア作品に  
アタセスする術はない

請求書がきて知らずに  
破り捨てた借物の  
費用したことについて  
実行する時を計れば――

「鑑賞者」の存在  
アタセスする  
のよるなイギリス・イタスピアの  
鑑賞を目的に海外市場を  
が鑑賞された時には  
少額ながら実行する  
人たちがいた

「鑑賞者」はとんだ  
加賀い軍だ！

その以降  
ネットワーキングの  
発展に伴い  
初期は販売され  
鑑賞者層と成った

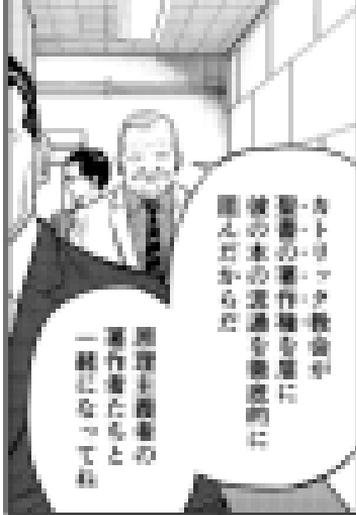


金一が  
アタセスして  
一時的な市場でその  
鑑賞から鑑賞する  
よいものが鑑賞の  
目的だった

同時にそれは  
鑑賞者の鑑賞を  
容易にするのに  
役立った

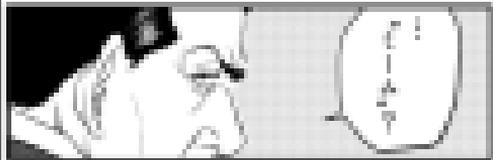
つまり――鑑賞者を  
「鑑賞者」にする  
ことだ。いや、という  
ゲーム。はさらに  
強化されたんだ



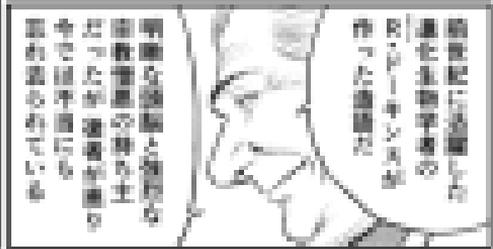


カトリック教会が  
聖書の著作権を握り  
彼の本の流通を徹底的に  
阻んだからだ

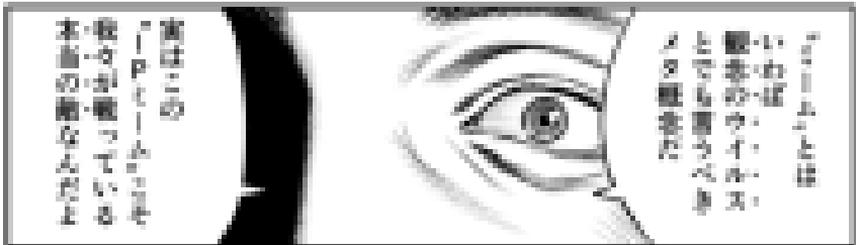
異議を唱えるの  
異教徒たちと  
一緒になってね



……  
……  
……  
……

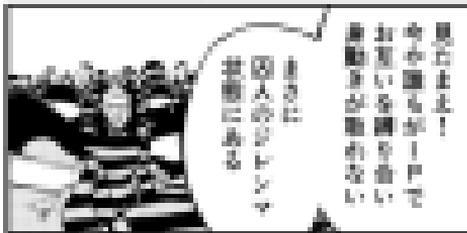


歴史記に添綴した  
遺物を動物学者の  
R・ローレンスが  
作った遺物だ  
明確な証拠と強烈な  
宗教憎悪の神り土  
だったが遺物は悪り  
今では平穏にも  
置かれておる

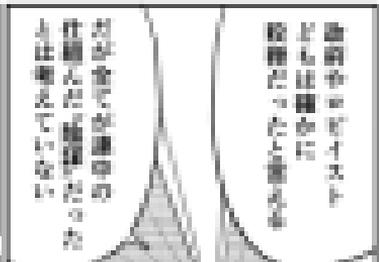


「ローレン」とは  
いわね  
聖書のウイルス  
とでも言うべき  
メタ種族だ

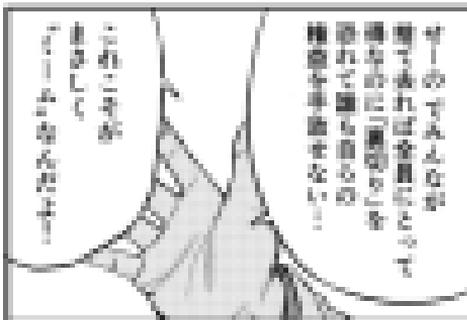
実はこの  
「ローレン」は  
我々が戦っている  
本面の敵なんだよ



まさに  
四人のジレンマ  
状態にある



あのやがてイスト  
どもは確かに  
殺害されたと思える  
だが全てが遺物の  
作祟んだと信じていた  
とは堪えていない



ザーのせみんが  
堪えておれば全員にこらえて  
強制的に「遺物の」を  
返して譲らぬとの  
種族を半壊せぬ……

このこそが  
まさしく  
「ローレン」の種だぞ……



……

中肉制御室

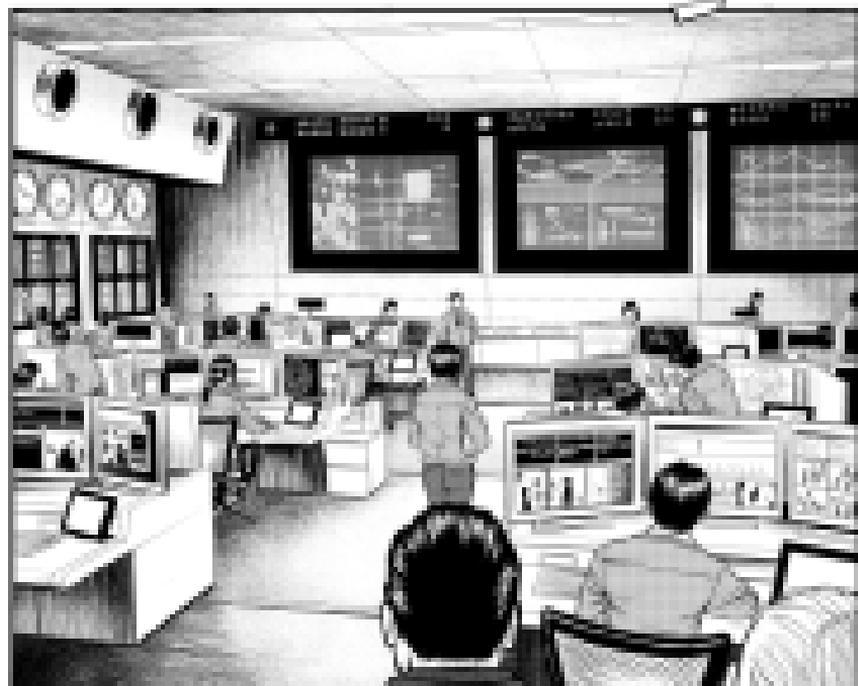
「ゲームは目的  
それ自身の為  
官目的に自己満足し  
増殖して進化する」

「毎朝が本を食す  
十一年の創作機が  
「アキラ」を  
導く助的装置を  
もたらすと本機  
で来たのだぞ」

「本機の進化機だ」  
「なんで「アキラ」を  
くれない」

「アキラ」の進化機を  
導くのは「アキラ」  
のような装置が  
「アキラ」だぞ！

クッ  
クッ





「おれに！」



「おれに囚人たれを  
監禁させる事に  
成功してやれ！」

「おれがのぞいては  
すんでおれが  
おれにしている



「監禁監禁手取り方  
まですすんでた  
このおれははでら  
監禁のオキムおれは  
通けおれな！」

「すぐ捕まうて  
おれに監禁を  
おれおれおれ  
おれおれおれ！」



「おれおれおれ  
おれおれおれ  
おれおれおれ  
おれおれおれ」

「おれおれおれ  
おれおれおれ  
おれおれおれ」

「おれおれおれ  
おれおれおれ  
おれおれおれ  
おれおれおれ」



「おれおれ  
おれおれおれ  
おれおれおれ  
おれおれおれ」

「おれおれ  
おれおれおれ  
おれおれおれ  
おれおれおれ」



「おれおれ  
おれおれおれ  
おれおれおれ  
おれおれおれ」

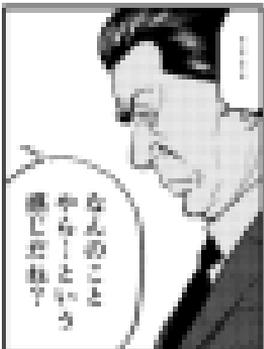
「おれおれ  
おれおれおれ  
おれおれおれ  
おれおれおれ」



「おれおれ  
おれおれおれ  
おれおれおれ  
おれおれおれ」



11



なんのことやろーと  
いう感じだぜ？



白旗しよる  
僕にもサッパリ  
やんだ！



実はこの最新方式は  
「大きなお世話だ」  
という感じの話題で  
あることが  
その安全世界の構築に  
しているんだよ

だが我々の「新兵器」が  
それを容易に破壊  
できるようにして  
しまったらあけだ！



たのめ！  
現在ほぼすべての  
コンピュータがその  
最新方式として  
「従来の規格」を採用  
しているのは誰も  
知っているだろう



これが我々の「兵器」が  
電脳空間において  
無差別になれる  
大きな理由なのだ



あかこいあなたほ  
やこら思ったんだ

「いいことを聞いたぞー」  
だから最新方式を  
覚えてしまえばいいんだ  
しめしめ！



ハハハ！  
だが無事ながら  
それほやまで  
行かないだろう









甘あぁあ、いい  
考えだな

ナイーヴな  
作家先生に  
お似合いの

全職員へ告ぐ！  
警備室及び収容棟に  
複数の「海賊」が侵入  
した！緊急レベル5に  
した！

武装した  
刑務官を除き  
職員は直ちに所外へ退避  
しP警備へ通報せよ！



くり返す！  
所内へ「海賊」が  
侵入した！

刑務官は  
「海賊」を見つけた  
全力で捕獲しろ！

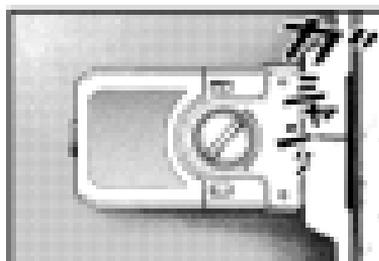
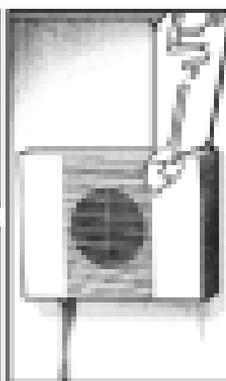
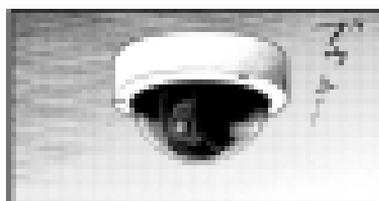
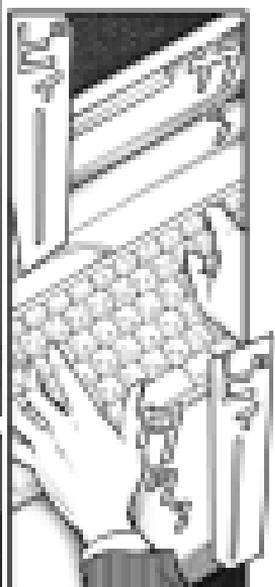


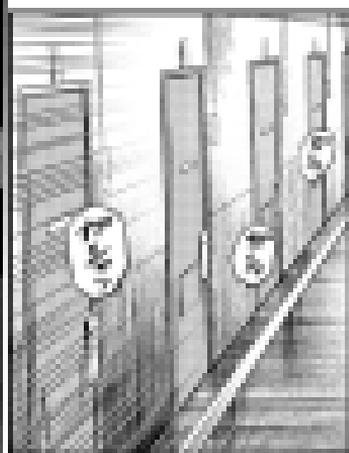
「海賊」が所内へ侵入した！  
緊急レベル5に上げた！  
全職員へ告ぐ！  
警備室及び収容棟に  
複数の「海賊」が侵入した！

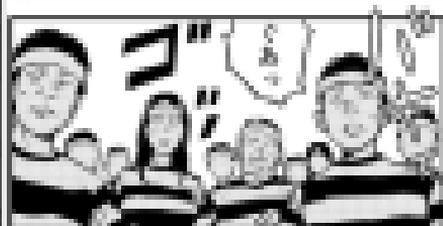
「海賊」を見つけた  
全力で捕獲しろ！













さあ！

鎖を  
外して！



さあ！



さあ！

先生！  
全国人のデータを  
修正しました！



おれおれ！  
病人が回復する  
もんだぞやないか...



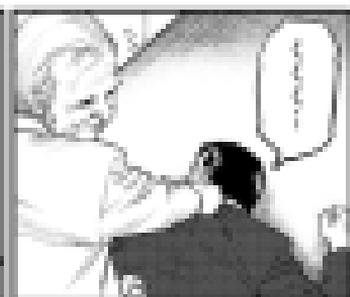
おれおれ！

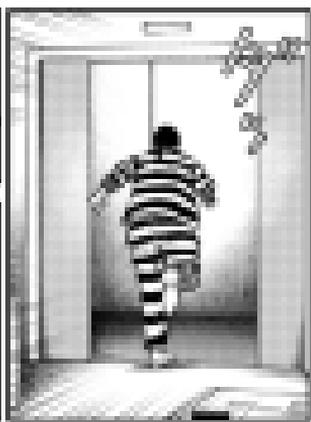
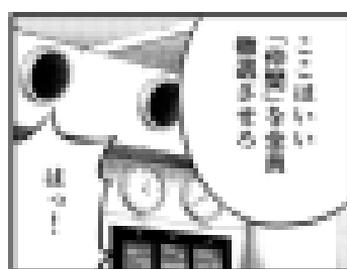
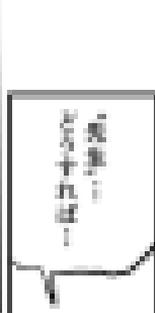
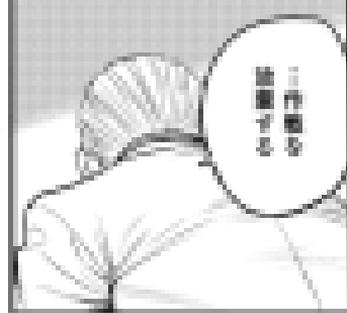


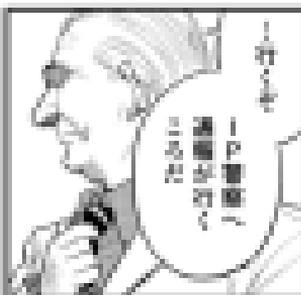
おれおれ！

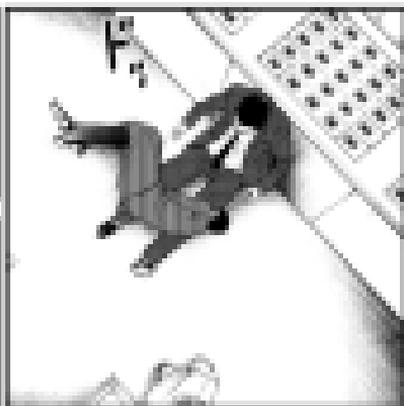
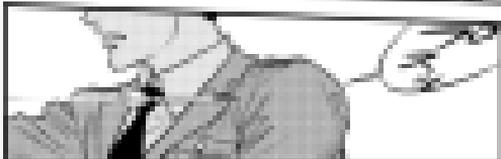
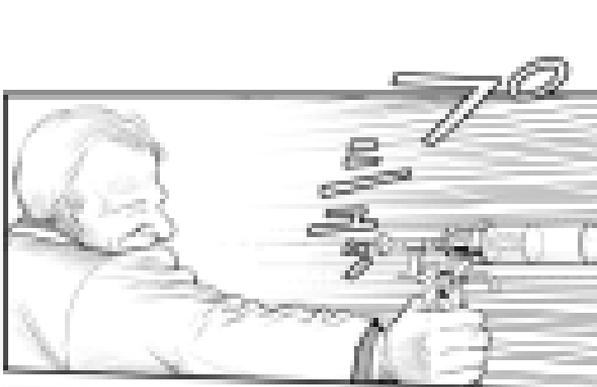
おれおれ！



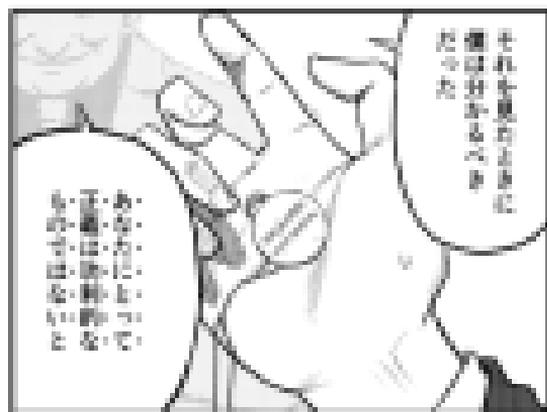
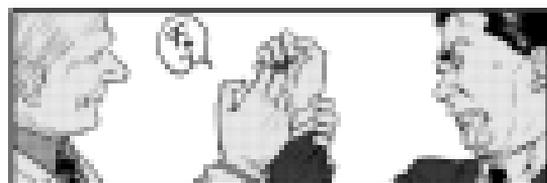
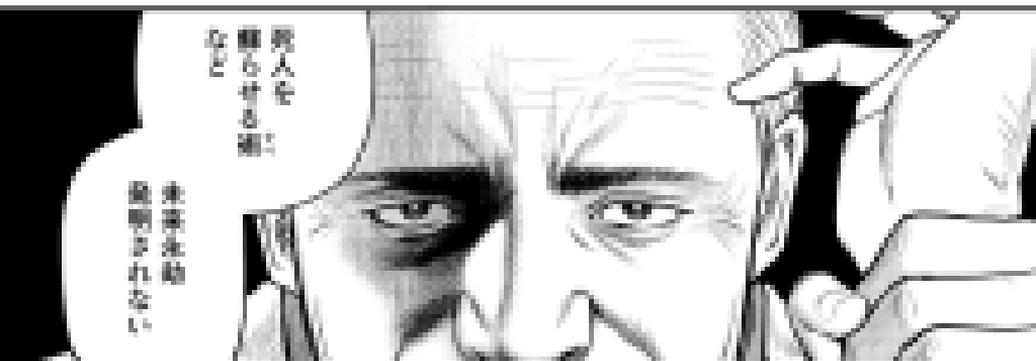












あなたにとって  
正義は絶対的な  
ものではないと



その一点に  
絞ってなら  
僕たちは同類だ



**河野洋平の政治小説**

河野洋平の政治小説は、行進に市民からは熱烈の声があつたが、河野は結局一歩が踏み出さぬままに終わった。

河野洋平の政治小説は、行進に市民からは熱烈の声があつたが、河野は結局一歩が踏み出さぬままに終わった。



**取調室**

だから調問を  
受けて  
渡さずして  
もう逃げた  
俺は、これ！



しかしねえ  
門田調問！

ガンの  
特効薬？

俺んた輩の  
経験が生きて  
返つた！

にわかには  
信じられん  
調問！



今回の「河野調問」  
河野洋平の「  
」と河野は「河野」の  
友一人の物語

調問と河野とは出ず  
「河野」の「河野」は  
未だに動かずにいる！



私が嘘をついていると、私の身体を調べたとしても...



ああ、病院については大変お気の毒だが...



お尋ねの際は、病院のために混乱して見知らぬ「患者」の文を突んどるのだと、悪い話でしまったんがよろ。

そして、言葉を断すと脅され強力をせられたし、しかし、真実を言はば、土曜日に「病院」に居ない。見守りや世話を焼くはした... 平らいうことでは？



それで、よければここにサインを...



すぐに腰に刺さると、高い「体罰」付きでね。

中心の「言葉」と通じたり、たぶん、... 最終の時刻は...

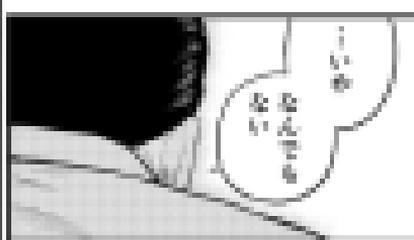


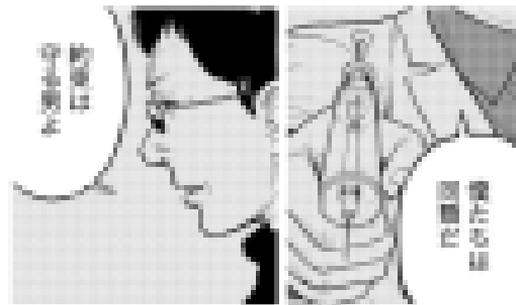
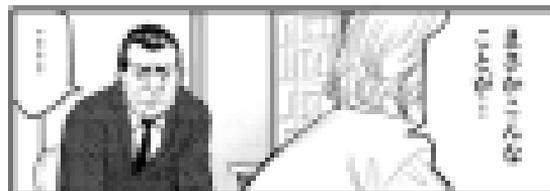
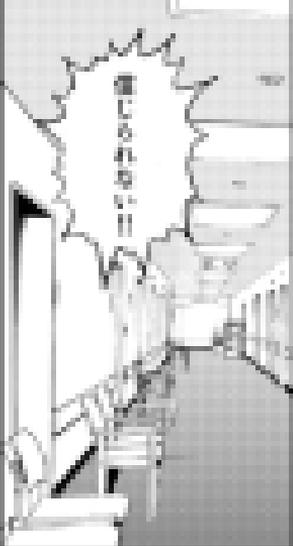
ある中国と海外の「戸籍」が押されたんだ。すでに中国と海外が「国境」の両方端を把握して、また、公文書ではもう「国境」でもない「戸籍」を、... 運車の「文書」の「国境」だが、これは「国境」での「サイン」を、... 各機までだよ。

これで押さした... 中国の「国境」も取り壊さ... ある... いい資料がある...

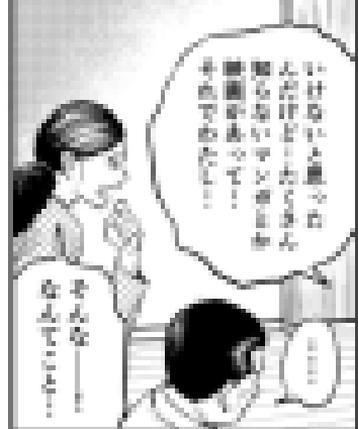


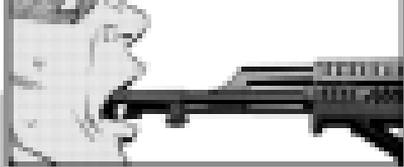
これは... ひらき...











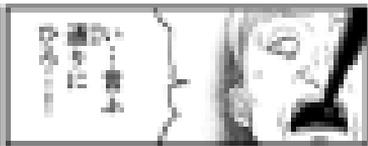
頭を痛め直し  
死に場所を探してる  
ところを助ける！  
牛すくらが！



……

!!

おやあ  
さーんー



いいー書上  
通りに  
ひん！



!!

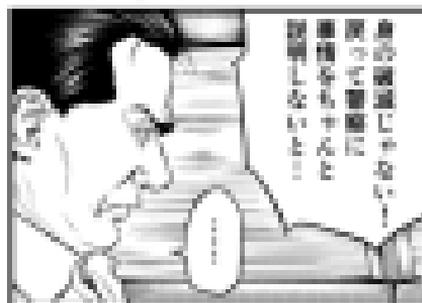


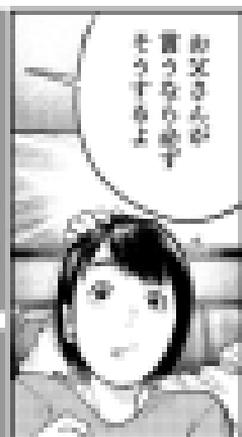
……













**THE END**

## libertyライセンス規約

本規約がいずれのものがいるところ以下「当該作品」に対して、原作者ゆめざわしゅんの著作権に基づき、本規約に準拠している限りにおいて以下の範囲で許すライセンスを付与する。使用に際し定利・非営利の別は問わない。

1. あなたは当該作品の全部または一部をあらゆる媒体、フォーマット（将来開発されるものを含む）で自由に複製・再配布することができる。
2. あなたは当該作品の翻案、翻訳、映像化等その他のすべての自由な二次的利用と制限されない改造を行うことができる。
3. 上記のライセンスされた権利を行使するにあたっては、あなたは本「Libertyライセンス」と同一の条件を譲り、かつその旨を合理的に理解可能な方法で明示しなければならない。

### 複製・再配布について

4. a  
当該作品の全部を複製し所有するにあたっては、当該複製物に本「Libertyライセンス」の規約を記載することによってその条件を満たすことができる。
- b  
当該作品を部分転載し所有するにあたっては、当該転載箇所「ゆめざわしゅん」と明記することによってその条件を満たすことができる。

This is not Public Domain.

This is not Creative Commons too.

This is the View of Liberty that invites IP.

©Shun Uedaawa